

大阪青山大学 アセスメント・ポリシー

1. 基本的な考え方

大阪青山大学は、建学の精神に基づき教育目標への到達度を高めるため、アドミッション・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、ディプロマ・ポリシーに基づいて教育活動を行い、継続的に教育の質を点検、評価し、教育の改善を行い、教育の質を保証する。そのため3つのポリシーに則して、学生の学修成果を評価するための指針とアセスメント項目を設定し、教育効果を可視化し、必要な改善に努める。アセスメント項目は、機関レベル、教育課程レベル、授業科目レベルの3つのレベルにおいて、学生の入学前・入学時、在学時、卒業時・卒業後の各段階に分けて配する。

2. 評価指針

(1) 機関レベル（大学全体レベル）

学生の志望進路に向けての総括的な指針およびアセスメント項目をとおして、学修成果の達成状況を検証する。

(2) 教育課程レベル（学部・学科レベル）

学科の特性を反映した指針および学科固有のアセスメント項目などから、教育課程全体を通じた学修成果の達成状況を検証する。

(3) 授業科目レベル（科目レベル）

シラバスに示されている授業科目の到達目標に対する評価及び授業アンケートなどから、科目ごとの学修成果の達成状況を検証する。

3. 学生及び教学に関するアセスメントの実施および検証・評価の方法

本学において定期的に行っている学生及び教学に関する評価項目は、表1の通りである。これらのアセスメント項目は、アセスメント・ポリシーに則り、3つのレベルにおいて実施している。今後、それぞれの到達目標・評価、実施時期・対象および実施者を定め、実施者による検証、学内および学外者の客観的な評価を基に、教育の質の改善・改革につなげていく予定である。さらに、アセスメント項目で得られた情報を学内外に提供することにより、教学上の課題を見出し、教育研究活動の充実を図っていく。

表1 学生及び教学に関するアセスメント項目

レベル	入学前・入学時	在学時	卒業時・卒業後
機関(大学全体)	<ul style="list-style-type: none"> ○教務部 ・入学者数 ・編入学者数 ・収容定員充足率 ○入試部 ・新入生アンケート ・入学者評価 	<ul style="list-style-type: none"> ○教務部 ・在学者数 ・休学者数 ・退学者数・退学率 ○学生支援センター ・学生生活意識・実態調査(学修時間) ○地域連携・SDGs センター ・地域貢献活動参画状況 	<ul style="list-style-type: none"> ○教務部 ・卒業者数 ・修業年限期間内卒業者数・率 ○進路支援センター ・就職者数・就職率 ・進学者数 ・卒業生就職状況アンケート ・就職先企業・法人アンケート
教育課程(学部・学科)	<ul style="list-style-type: none"> ○入試部 ・各種入学試験結果 ・各種入学試験成績分布 	<ul style="list-style-type: none"> ○教務部(学科ごとの) ・学期(年間)GPA ・成績分布 ・単位修得状況 ○健康栄養学科 ・履修制限者数 ○看護学科 ・留年者数2年～3年 ○子ども教育学科 ・警告書発行数 	<ul style="list-style-type: none"> ○教務部 ・学科ごとの通算GPA ○健康栄養学科 ・国家試験合格者数・率 ・資格・免許取得者数・率 ・卒業研究・総合演習の評価 ○看護学科 ・国家試験合格者数・率 ・資格取得者数 ・卒業研究の評価 ○子ども教育学科 ・資格・免許取得者数・率 ・教員・公立(幼・保)採用試験合格者数
授業科目(科目)	<ul style="list-style-type: none"> ○共通教育部 ・eラーニング「アオドリ」利用者数 ○教務部 ・プレイスメントテスト成績評価 	<ul style="list-style-type: none"> ○科目担当者 ・成績評価(合格者数、合格率、再試験者合格数) ・出席状況 ・ティーチングポートフォリオ ・授業アンケート 	<ul style="list-style-type: none"> ○就職支援センター ・就職先アンケート